



32 上野国沼田倉内城絵図

天和2年(1682)5月13日

* 縦 65.5 cm × 横 50.5 cm

沼田城は天文元年(1532)年に沼田氏12代沼田顕泰あきやすによって築城された倉内城くらうちが前身の城郭です。その後、天正8年(1580年)武田家家臣の真田昌幸さなだまさゆきが入城し、天正18年(1590年)には嫡子信幸のぶゆき(信之)が豊臣秀吉より沼田領2万7千石を賜り、初代沼田城主となります。真田氏はその後5代信利のぶとしの代まで城主を務めました。天和元年(1681年)、江戸両国橋用材伐出し遅延と失政の名目で改易かいえきとなり、翌年城はすべて破却されました。この絵図は城の破却に伴う記録として描かれたものと考えられます。